げっかん

ほんはともだち



2026ねん 10がつごう（no. 288）＊＊やすとしょかん＊＊

ほんかん	10:00～18:00（火ようび～日ようび）	でんわ　077-586-0218 ファックス　077-587-5976
ちゅうずぶんかん	10:00～17:15（火ようび～日ようび）	でんわ　077-589-3382
ホームページ	https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/	

こどもむけイベントのおしらせ

★おはなしの森

10月4日，11日，18日，25日（日）

場所：おはなしコーナー　10時30分～

絵本やかみしばいをよみます（3歳～）

★ちっちゃなおはなしの森

10月8日（木）　11時～

場所：おはなしコーナー　（0～3歳向け）

★ずくぼんじょ「おはなし」のおはなし会

10月10日（土）　2時30分～

場所：おはなしコーナー

（4・5歳から大人まで）

★ちっちゃなおはなしの森 in 中主

10月22日（木）　11時～

場所：中主分館　（0～3歳向け）

10月のとしょかんカレンダー※■の日はお休み

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4 おはなしの森	5	6	7	8 ちっちゃな おはなしの森	9	10 ずくぼんじょ
11 おはなしの森	12	13	14	15	16	17
18 おはなしの森	19	20	21	22 ちっちゃなおはなしの森 in 中主	23	24
25 おはなしの森	26	27	28	29	30	31



あたらしくはいったほん

『きみのいすはなかった』

ダニエル・ギル/文　スーザン・ギャル/絵

かわのたろう/訳（岩崎書店）E/キミ



ギル先生の教室には、だれもすわっていないいすがありました。せいとたちが、だれのいすかとたずねると、先生はこどものころに親友と誕生日パーティーへでかけた話をしてくれました。

『黒田官兵衛　秀吉を天下一にした男』

国松俊英/著　十々夜/絵（文研出版）K913/クニ



播磨の大名に仕える官兵衛は、毛利と織田のどちらにつくか迫られたとき「織田につくべき」と提言しました。豊臣秀吉の軍師として活躍した黒田官兵衛の生涯を描いています。

『棚のタナカちゃん』

戸森しるこ/作　死後くん/絵（講談社）K913/トモ



わたしは、古道具屋で人間の言葉をしゃべる棚のタナカちゃんに出会った。タナカちゃんは「わたしを買うなら、わたしにのっているものもセットです」という。ただし、彼らの身の上話を聞くことが条件で…。

『このあと、どうなる？くうきのひみつ』

いわママ/監修（PHP研究所）K435



目には見えないけれど、風や息にはものをうごかす力がある。ろうそくの火に息をふきかけたり、細かく切った紙に息をふきかけたりすると、このあとどうなる？身近なものでくうきの力を実験してみよう！

★ほかにもあるよ！「あたらしくはいったほん」のたなをみてみてね。よやくもできます。

のってみたいな！

『ＬＲＴ　しんかしたろめんでんしゃライトレール』

みねおみつ/作　（福音館書店）E/エル

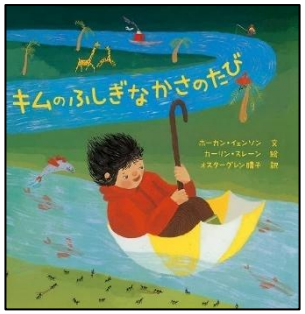
ＬＲＴは、のりおりがしやすくて、たくさん人をのせられる新しい路面電車。いろいろな工夫がされた進化した電車です。のりかた、車両や線路のしくみ、うんてんせきのようすまで、たっぷりしょうかいします。



『キムのふしぎなかさのたび』ホーカン・イエンソン/文

カーリン・スレーン/絵　オスターグレン晴子/訳（徳間書店）E/キム

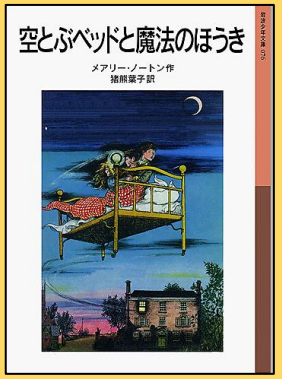
「そうだ、かさをふねにしちゃおう！」ざあざあぶりの雨の日、キムはかさをひっくりかえしてとびのりました。キムをのせたかさは、ながれにのってぐんぐんすすみ、車をおいこし、まちをすぎ、森にはいります。



『空とぶベッドと魔法のほうき』K933/ノト

メアリー・ノートン/作　猪熊葉子/訳（岩波書店）

年とったおばさんの家にあずけられた3人のこどもたちは、家の庭の中でけがをした女の人をみつけます。魔法を勉強中に空飛ぶほうきから落ちてしまったのです。



『のりかえの旅』長田真作/作（あすなろ書房）E/ハリ

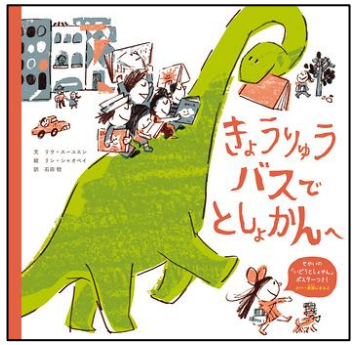
あかいスーツケースをもって、まずバスにのります。山をこえて、つぎはトラックにのりかえます。それから、モノレールにのり、きしゃにのり、てっきょうをわたり、ふねにのりかえて、うみにでて、さいごにたどりつくのはどこでしょう。



『きょうりゅうバスでとしょかんへ』リウ・スーユエン/文

リン・シャオペイ/絵　石田稔/訳（世界文化社）E/キヨ

水曜日はとしょかんのおはなしのじかん。子どもたちはきょうりゅうにのってでかけます。へやの外からおはなしをきいていたきょうりゅうくんは「しずかにしてね」というやくそくをわすれて…。



『エレベーターは秘密のとびら』K913/ミノ

三野誠子/作　たかおかゆみこ/絵（岩崎書店）

ある日マンションのエレベーターにのったリセはふしぎな体験をする。いつもとちがうフロアでおりると、青空の下の草地に牛がいたり、すごくゴージャスだったり。リセは友だちといっしょに、エレベーターのなぞをさぐることにする。



『しんかい6500　深海のひみつをさぐれ！』

山本省三/作　友永たろ/絵（くもん出版）K558

月よりずっと近いのに、行くことがむずかしい深海。深い海の中にはどんな生き物がいる？海底はどんな地形になっている？いろいろななぞをときあかすために、人をのせて6500メートルまで行くことができる調査船をつくりました。日本でつくられた、世界トップクラスのこの船を紹介。



『舟をつくる』関野吉晴/監修・写真　前田次郎/文

（徳間書店）K552

自然からとれたものだけで舟をつくろう！木を切るには道具がいる。砂鉄を集め、炭をやき、はがねをきたえてオノをつくる。舟の帆やなわもいる。昔からやってきた方法で、丸木舟ができあがるまでを写真でたどります。

